

ササゴイ（サギ科） 全長52センチ

つり公園の飯田沼は、休日となると親子連れの釣り人でいつも賑わっている。ここでは多くの野鳥も観察されるなど、豊かな自然が共生する市民の憩いの場所となっています。

6月にササゴイの営巣地が見つかり、雛の巣立ちを見届けるために暫く通うことになった。親鳥は釣り人の目の前を悠然と横切り、餌場に向かっていった。

岸辺をちょこちょこ歩き、条件の良い狩場を探しています。狙いはヒナに運ぶ小魚です。じっくり観察していると驚くような行動がありました。

じっと水面を眺め、首を伸ばして魚を狙っていた。すると今度は足元の近くから草の葉をクチバシでちぎると、水面にポンと投げ捨てたのです。ゆらゆらと揺れる葉っぱを狙って魚が近寄ってきたところを、一気に捕らえました。



狙いを定めて

噂には聞いていたが、これが道具を使い魚釣りをするササゴイの技でした。疑似餌で釣りをする行動で、ほかの鳥類ではほとんど例がないと言われています。

一部の個体群だけであり、すべてのササゴイで見られることではないそうだ。金谷町のカラスを思い出した瞬間でした。



一気に飛び出した。



水中に飛び込んだ。



生きのいい魚をゲット。



ヒナは、親を見つけるとクチバシを開け、餌をねだった。